

2020年1月17日

<報道関係各位>

株式会社ジェーシービー

JCB、『「5」のつく日。JCBで復興支援』を今年も実施
～2020年2月～5月の「5」のつく日のJCBカードご利用1回につき
1円を支援金として拠出～

株式会社ジェーシービー(本社:東京都港区、代表取締役会長兼執行役員社長:浜川 一郎、以下:JCB)は、東日本大震災などの自然災害によって被災した地域の復興支援を目的に、『「5」のつく日。JCBで復興支援』を2020年2月～5月の間、全12日にわたり実施します。本取り組みは2011年から実施しており、今回で10回目となります。

『「5」のつく日。JCBで復興支援』では、対象月の「5日」「15日」「25日」のJCBカードご利用1回につき1円を被災地への支援金としてJCBが拠出するもので、会員の皆様のJCBカードによるお買い物が、被災地の復興支援へつながります。第9回までの累計で、約5億3千万円の支援金を拠出しました。

本取り組みによる支援金は、公益社団法人日本フィランソロピー協会(※1)を通しての支援をはじめ、さまざまな復興支援活動に役立てられます。これまでの支援金は、同協会等を通じてNPO法人などに寄付され、被災者の自立支援やコミュニティ再生、次世代育成、地域文化や産業の復興などの目的に有効利用されています。

『「5」のつく日。JCBで復興支援』は、今回の第10回目をもって終了することとなりました。実施趣旨にご理解を賜り、これまで「5」のつく日にJCBカードをご利用いただいた会員の皆様、また、お取り扱いいただいているJCB加盟店の皆様の協力に、心より感謝申し上げます。

JCBは、『「5」のつく日。JCBで復興支援』の終了後も、東日本大震災でご両親を亡くされたお子様へ学資を提供する「公益信託 JCB 東日本大震災に負けない子どもたちの未来を応援する奨学基金(※2)」を通じ、2010年度生まれのお子様たちが大学・専門学校等を卒業されるまで(4年制大学、現役生の場合2033年まで)、長期に渡りその就学を応援してまいります。

『「5」のつく日。JCBで復興支援』第10回 概要

実施日 (全12日間)	2020年 2月5日(水)・15日(土)・25日(火) 3月5日(木)・15日(日)・25日(水) 4月5日(日)・15日(水)・25日(土) 5月5日(火)・15日(金)・25日(月)
対象取引	JCBブランドカード会員による国内ショッピング取引(※3)

- ※1 1960年に発足し、2009年に公益社団法人としての認定を取得。企業の社会貢献活動を中心に、従業員をはじめ一般市民のボランティア・マインド、寄付文化を醸成するためのきっかけづくり、受け皿の育成など、さまざまな社会貢献プログラムを実施。
- ※2 東日本大震災で被災しご両親を亡くされた子どもたちの就学を応援するため、2012年に三菱UFJ信託銀行への委託によりJCBが設立した返還不要の奨学基金。
- ※3 一部、対象外となる取引およびカードがあります。

JCBグローバルサイト、JCBブランドサイトでも、『「5」のつく日。JCBで復興支援』をご紹介します。

JCBグローバルサイト

<https://www.global.jcb/ja/about-us/responsibility/social-environmental-activities/5day-reconstruction-support/index.html>

JCBブランドサイト

<https://www.jcb.jp/brand/csr.html>

以上

< 報道関係者からの問い合わせ先 >
 株式会社ジェーシービー 広報部 広報グループ 高宮
 MAIL: ayumi.takamiya@jcb.co.jp TEL: 03-5778-8353

別紙:『「5」のつく日。JCB で復興支援』第9回の支援実績(抜粋)

	支援先団体	団体の活動内容と「5」のつく日。JCB で復興支援 支援内容
1	一般社団法人 aichikara (愛 知県名古屋市)	<p>【団体の活動内容】 震災後の困難な状況の中で生活する子どもたちへ、心身のケアと健全な発育につながる活動を展開。</p>  <p>【支援内容】 福島県と岡山県真備町の子どもたちを対象とした「子どもリフレッシュキャンプ」の開催を支援。</p>
2	一般社団法人 イシノマキ・ファ ーム(宮城県石 巻市)	<p>【団体の活動内容】 被災者などへの心のケアを通じて得た知見から、困難を抱えた子ども・若者を対象に、自然農法等を取り入れた農業による支援を展開。地域・農業の担い手育成と農業の持続を目指す。</p>  <p>【支援内容】 子ども・若者が、農業を通じて地域コミュニティとともに自立した就業生活を営めることを目指す「石巻地域農村カレッジプログラム」の実施を支援。</p>
3	特定非営利活 動法人ポラリス (宮城県山元 町)	<p>【団体の活動内容】 地域全体をフィールドに「障がい者の施設外就労」「コミュニティアート」による地域貢献を展開。障がいの有無に関わらずだれもが素敵に生き、働く地域創成を目指す。</p>  <p>【支援内容】 障がい者支援事業の隣接自治体(福島県)への展開を支援</p>

その他の支援先（29 団体）：

特定非営利活動法人移動支援 Rera
特定非営利活動法人居場所創造プロジェクト
一般社団法人ウィーアーワン北上
特定非営利活動法人エティック
一般財団法人オーバーザレインボウ基金
特定非営利活動法人釜石東部漁協管内復興市民会議
特定非営利活動法人カリタス釜石
特定非営利活動法人環境リレーションズ研究所
一般社団法人こころスマイルプロジェクト
特定非営利活動法人心の架け橋いわて
公益社団法人こどもみらい研究所
特定非営利活動法人こどもむげん感ばに一
公益社団法人 3.11 みらいサポート
一般社団法人三陸ひとつなぎ自然学校
特定非営利活動法人じぶん未来クラブ
特定非営利活動法人総合型りくぜんたかた
地域支援団体釜石支援センター望
一般社団法人チーム王冠
特定非営利活動法人つながりデザインセンター・あすと長町
公益社団法人日本フィランソロピー協会
特定非営利活動法人熱気球運営機構
特定非営利活動法人 HERO
NPO 法人ふくしま 30 年プロジェクト
特定非営利活動法人ふよう土 2100
一般社団法人 Bridge for Fukushima
公益財団法人みちのく未来基金
一般社団法人みやぎ連携復興センター
NPO 法人みやっこベース
特定非営利活動法人ワンファミリー仙台